

八代生活環境事務組合
特定事業主行動計画

平成28年3月

八代生活環境事務組合

特定事業主行動計画

平成28年3月31日
八代生活環境事務組合

I 総論

1 目的

本組合では、「次世代育成支援対策推進法」に基づき、職員の子どもたちの健やかな育成及びそのための環境整備を推進することを目的として、「特定事業主行動計画」を策定しました。

職員一人ひとりがこの計画を自分自身に関わるものにとらえ、次代の社会を担う子どもたちを育成する必要性を強く認識し、仕事と育児・家庭生活の両立を図ることができるような職場環境づくり、そのためにお互い助け合っていく職場環境づくりを進めます。

2 計画期間

本計画は平成28年4月1日から平成32年3月31日までの4年間を計画期間とします。

3 計画の推進体制

本計画を効果的に推進するため、総務課を推進担当事務局とし、推進担当事務局は、本計画の実施状況を把握したうえで、その後の対策の実施や計画の見直しを図ります。

また、推進担当事務局は、本計画を広く職員に周知するとともに、各課所が協力してその推進に努めます。

II 具体的な内容

1 職員の勤務環境に関するものについて

仕事と家庭の両立を支援するため、家庭よりも仕事優先、育児は女性がするものという考え方の意識改革、父親の積極的な育児参加の奨励、休業・休暇を取得しやすい環境づくり、働き方の見直しや、多様な働き方の実現に向けて以下の取組を進めます。

(1) 妊娠中及び出産後における配慮

妊娠中及び出産後を通じて、母子の健康を適切に確保するため、次の取組を行

い職場全体で母性保護及び母性健康管理に配慮します。

- ① 母性保護及び母性健康管理の観点から設けられている特別休暇等の制度について周知徹底を図ります。
- ② 出産費用の給付等の経済的支援措置について周知徹底を図ります。
- ③ 妊娠中の職員の健康や安全に配慮し、必要に応じて職場の応援体制や業務分担の見直しを行います。
- ④ 妊娠中の職員に対しては、本人の希望に応じて、超過勤務を原則として命じないこととしますが、さらに職員全体へ周知徹底を図ります。

(2) 子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進

妻の就労の有無に関わらず、男性職員の育児参加を促進するため、次の取組を行い、休暇制度等の積極的な活用を促します。

- ① 父親が子どもの出生時に2日間の休暇を取得できるようにします。
- ② 子どもの出生時における父親の特別休暇及び年次休暇の取得促進（5日間程度）について周知徹底を図ります。

(3) 育児休業等を取得しやすい環境の整備等

育児休業等に対する職員一人一人の意識改革を進めるため、次の取組を行い、育児休業等を取得しやすい環境づくりに努めます。

ア 育児休業、部分休業及び育児短時間勤務制度等の周知

- ① 育児休業等に関する制度の周知を図るとともに、特に男性職員の育児休業等の取得促進について周知徹底を図ります。
- ② 育児休業Q&A等を作成し、育児休業の取得手続や経済的な支援等について情報提供を行うとともに、随時相談に応じます。
- ③ 妊娠を申し出た職員に対し、個別に育児休業等の制度・手続について説明を行います。
- ④ 研修等において、育児休業制度等の制度説明を行います。

イ 育児休業等経験者に関する情報提供

育児休業等経験者の体験談や育児休業を取得しやすい職場環境づくりの取組例をまとめ、職員に情報提供を行います。

ウ 育児休業及び部分休業を取得しやすい雰囲気醸成

育児休業、部分休業及び育児短時間勤務または育児時間に対する職場の意識改革を進め、育児休業等を取得しやすい雰囲気を醸成します。

エ 育児休業を取得した職員の円滑な職場復帰の支援

育児休業を取得した職員が円滑に職場復帰できるよう、次の取組を行います。

- ① 育児休業中の職員に対して、休業期間中の広報誌や通達等の送付等を行い、休業中の職員への支援に努めます。
- ② 復職時におけるOJT研修等を実施します。

オ 育児休業に伴う任期付採用や臨時的任用制度及び人材派遣委託の活用

課内の人員配置等によって、育児休業中の職員の業務を遂行することが困難なときは、任期付採用や臨時的任用制度及び人材派遣委託の活用による適切な代替要員の確保を図ります。

- ◎ 以上のような取組を通じて、育児休業等の取得率を、
男性10%
女性100%とします。（女性については現在100%取得）
（目標達成年度：平成32年度）

(4) 超過勤務の縮減

育児を行う職員の深夜勤務・超過勤務の制限措置を周知し、その活用を促すとともに、より一層の超過勤務の縮減に向け、次の取組を進めます。

ア 小学校の就学始期に達するまでの子どものいる職員の深夜勤務及び超過勤務の制限の制度の周知

小学校就学の始期に達するまでの子どもを育てる職員の職業生活と家庭生活の両立を支援するため、深夜勤務及び超過勤務を制限する制度について周知徹底を図ります。

イ 事務の簡素合理化の推進

- ① 各職員に業務処理計画表を作成させ、効率的な事務遂行を図ります。
- ② 新たに行事等を実施する場合には、目的、効果、必要性等について十分検討の上実施し、併せて、既存の行事等との関係を整理し、代替的に廃止できるものは廃止します。
- ③ 会議・打合せについては、極力電子メール等を活用します。
- ④ 定例・恒常的業務に係る事務処理のマニュアル化を図ります。

ウ 超過勤務の縮減のための意識啓発等

- ① 所属ごとの超過勤務の状況を把握し、管理職員の超過勤務の縮減に関する意識の徹底を図ります。
- ② 管理職員に対し、超過勤務の命令及び超過勤務の取り扱いについて、適

正な運用の周知を図ります。

- ③ 総務課は、各課所の超過勤務の状況及び超過勤務が特に多い職員の状況を把握し、所属職員の超過勤務の縮減についての認識の徹底を図ります。

- ◎ 以上のような取組を通じて、各職員の1年間の超過勤務数について、上限目安時間360時間の達成に努めます。

(5) 休暇の取得の促進

職員の心身の健康増進、家庭生活における諸事に参加する環境を醸成するため、次の取組を進め、休暇の取得を促進します。

ア 年次休暇の取得の促進

年次休暇の取得促進のため、業務計画や休暇取得計画の策定、業務配分の見直し、職場内における応援体制の確立、自ら率先した年次休暇の取得等、職員が年次休暇を取得しやすい環境づくりに努め、個々の職員の年次休暇等取得状況を定期的に把握し、取得日数の少ない職員については年次休暇の取得を促します。

- ① 職員が年間の年次休暇取得目標日数を設定し、その確実な実行を図ります。
- ② 課長等会議等の場において、総務課から、定期的に休暇の取得促進を徹底させ、職場の意識改革を行います。
- ③ 管理職に対して、部下の年次休暇の取得状況を把握させ、計画的な年次休暇の取得を指導させます。
- ④ 総務課による取得状況の確認を行い、取得率が低い部署の管理職からヒアリングを行った上で、注意喚起を行います。
- ⑤ 各課所の業務計画を策定・周知することにより、職員の計画的な年次休暇の取得促進を図ります。
- ⑥ 各課所において、おおむね四半期毎に休暇計画表を作成し、計画的な年次休暇の取得促進を図ります。
- ⑦ 安心して職員が年次休暇の取得ができるよう、事務処理において相互関係ができる体制を整備します。

イ 連続休暇等の取得の促進

- ① 月・金と休日を組み合わせて年次休暇を取得する「ハッピーマンデー」、「ハッピーフライデー」の促進を図ります。
- ② 子どもの予防接種実施日や授業参観日における年次休暇の取得促進を図ります。
- ③ 国民の祝日や夏季休暇等とあわせた連続休暇のための年次休暇の取得促

進を図ります。

- ④ 職員やその家族の誕生日、結婚記念日等の家族の記念日における年次休暇の取得促進を図ります。

ウ 子どもの看護を行う等のための特別休暇の取得の促進

子どもの看護休暇等の特別休暇の制度を周知するとともに、その取得を希望する職員に対して、取得しやすい職場環境の醸成を図ります。

- ◎ 以上のような取組を通じて、職員1人当たりの年次休暇の取得が年10日以上となるように努めます。

(6) 職場優先の環境や固定的な性別役割分担意識等の是正のための取組

職員が職場優先の考え方を改め、仕事と子育ての両立が図られるよう、また、男女共同参画の推進が図られるよう、次の取組を進めます。

- ① 「パートナーシップの日」を設け、職場優先の環境や固定的な性別役割分担意識等の是正についての情報提供や意識啓発を行います。
- ② 女性による「仕事と子育て相談員」を設置し、女性職員の相談に応じます。
- ③ 各年齢層に対して、研修を通じた意識啓発を行います。
- ④ セクシュアルハラスメント防止のための研修会を開催します。
- ⑤ 「特定職員による職場でのお茶くみ廃止」等について周知徹底を図ります

2 その他の次世代育成支援対策に関する事項

(1) 子ども・子育てに関する地域貢献活動

- ① 子どもの体験活動等の支援

職員が子ども・子育てに関する活動等のボランティアや地域貢献活動に参加することを積極的に支援します。

- ② 子どもを交通事故から守る活動の実施や支援

交通事故予防について綱紀粛正を呼びかけます。

(2) 子どもとふれあう機会の充実

- ① 子どもの通う保育所、幼稚園、学校等における行事に、職員ができるだけ参加できるよう配慮します。
- ② 子どもたちの社会科見学としての当施設訪問を歓迎し、小学生等の理解の増進に協力します。